

1 タクシャ末

2 生薬の性状の項の次に次を加える。

3 確認試験 本品1.0 gにジエチルエーテル10 mLを加え、10分
4 間振り混ぜた後、遠心分離し、上澄液を試料溶液とする。ま
5 た、確認試験用タクシャトリテルベン混合試液を標準溶液と
6 する。これらの液につき、薄層クロマトグラフィー〈2.03〉
7 により試験を行う。試料溶液5 μ L及び標準溶液1 μ Lを薄層
8 クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板に
9 スポットする。次に酢酸エチル／ヘキサン／酢酸(100)混液
10 (10 : 10 : 3)を展開溶媒として約7 cm展開した後、薄層板を
11 風乾する。これに噴霧用バニリン・硫酸・エタノール試液を均
12 等に噴霧し、105℃で5分間加熱するとき、試料溶液から得
13 た数個のスポットのうち少なくとも1個のスポットは、標準
14 溶液から得た3個のスポットのうちの1個のスポットと色調
15 及び R_f 値が等しい。

16

17